

概要報告書

2023 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 アジア太平洋地域アディクション研究所
事業名	薬物事犯者に対する回復支援コーディネート事業
<p>当法人は2000年7月から500人以上の薬物事犯者の人たちに、具体的な回復のための道筋をコーディネートしてきました。有料のコーディネート契約をした人に対しては、裁判の判決が出るまでの間、保釈中にダルクに入寮したり、病院に入院したりできるようにします。受刑中には通信教育を行い、出所後には、ダルクなどに入寮できるように受刑中から受け入れ先を調整します。2019年からは、コーディネート契約をしていない受刑者の人たちに対しても、無償で出所後に入寮するダルクを紹介するマッチングサポート事業を始めました。ダルクの責任者の顔を思い浮かべて、この人はどの責任者がいるところに行けばうまくいくだろうかと、相性を考えて紹介します。</p> <p>薬物事犯者の多くは資力が乏しい人たちなので、交通宿泊費の助成は、自費で費用の捻出ができない人たちが孤立しないように支援するために重要です。</p> <p>2023年度は助成金を活用して4月から44回出張し、刑務所出所出迎え3回、保釈出迎え3回、裁判所出廷同行6回、病院からダルクへの同行1回、刑務所やダルクでの面談・打合せ33回をすることができました。</p>	
	
ダルクにおけるアパリ職員の面会風景	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。